

成年年齢の引き下げ 2022(令和4)年4月1日

大きな子どもでなく、小さなおとなに育てることが求められる。
(社会の変化、コロナ禍による「体験」の減少・変容……)

キャリア教育の一層の充実

「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」中央教育
審議会答申 2011(平成23)年1月31日

職業教育:一定又は特定の職業に従事するために必要な知識、技能、能力
や態度を育てる教育

キャリア教育:一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤と
なる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

キャリア:人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の
価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ね

2016年12月中教審答申

社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を
実現していく過程を、**キャリア発達**としている。

高校教育(学習指導要領前文の重視)

○キャリア教育 2016年12月中教審答申

社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程を、キャリア発達としている。

○多様性 (SP/卒業に必要な単位は74単位)

進路展望(大学での学び・専門的技術等)に応じた学び

自らの探究の展開(学校外での活動を含めて)

○共通性 (特別活動 HR活動/生徒会活動/学校行事 の重視)

H26 社会・職業への円滑な移行に必要な力(キャリア教育)

H26 市民性(キャリア教育)「小さなおとな」

CS 義務教育段階での学習内容の確実な定着

(含む:学び直し/自ら探究するための能力と態度)

学習指導要領前文

教育課程 一人一人の生徒が

- 自分のよさや可能性を認識する
- あらゆる他者を価値のある存在として尊重する
- 多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越える
- 豊かな人生を切り拓く
- 持続可能な社会の創り手となる

ことができるようにするため、各学校において
組織的かつ計画的に組み立てたもの

スクール・ポリシー